

## ●第1回、第2回現地研修会 たくさんのご参加ありがとうございました

農業普及指導センター様、関連メーカー様等にご協力をいただき、今年は県内2ヶ所の実証圃にて5月24、28日に「第1回現地研修会」、6月19、29日に第2回現地研修会を開催致しました。

お忙しい中、第1回現地研修会では、新潟会場55名、上越会場12名、第2回現地研修会では新潟会場33名、上越会場77名と大変多くのお客様にお集まりいただきました。新潟会場の第2回現地研修会では、巻農業普及指導センター様主催による「巻地域みどりの畦畔づくり研修会」も併せて開催致しました。



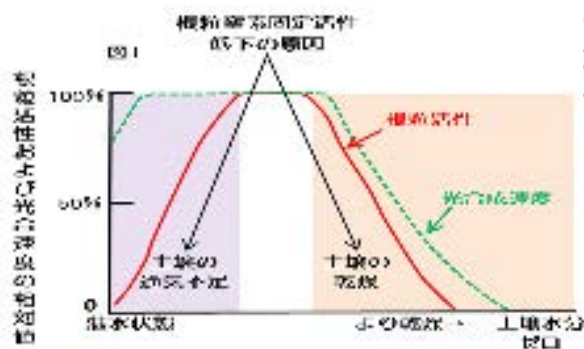
## ●大豆の根を元気に根粒をたくさんつける為には！

大豆研究会通信No.12で触れたように、大豆の生育には多くの水が必要です。大豆の根粒は、マメ科植物の中でも干ばつに弱く、わずかな干ばつでも根粒による窒素固定は低下します。

また、光合成を高めて安定多収をあげる為には、十分に水を吸収させることが不可欠です。そのため、梅雨明け後は土壌を乾かし過ぎないように、本暗渠のある所では暗渠栓を閉じ土壌水分の維持に努めなければなりません。

また、大豆は非常に水を嫌う作物でもあります。湿害圃場では根粒が十分働かず、通気性が良い圃場で根粒窒素固定が高まります。

以上のように根粒の窒素固定には、土壌の水分・酸素不足に大変敏感に反応することから大豆の根粒の窒素固定には図1が示すように土壌水分の範囲はかなり狭い事が分かります。



よた、開花期の頃は特に水が必要で畝間灌水をお勧めしていますが、畝間灌水をすると草が生えたり、圃場によっては出来ない所もあると思います。そのような場合どうしたら良いのでしょうか…

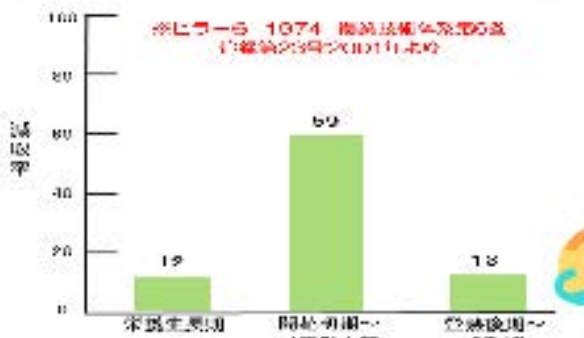
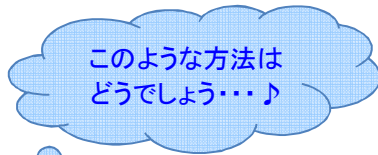


図2 生育ステージ別の水分不足による減収率

基本的に暗渠のある圃場に限りませんが、周囲明渠を掘りサブソイラを明渠に繋げるようにして、暗渠栓を閉じ明渠に水を入れて地下水位を上げる方法です。地下水位を上げるにより毛管現象により大豆の根に水分と酸素を供給することが出来ます。簡単にできる地下水位の計測方法は、県普及指導センター様や現地研修会・総括検討会等でお知らせしています。

**大豆の根を元気にして根粒をたくさんつけて  
今年も大豆300kgを収穫しよう!!**

## ●白根地区における狭畦栽培実証圃の設置

新潟クボタ大豆研究会では今年、新潟農業普及指導センター様、JA新潟みらい白根営農センター様にご協力をいただき、大豆の狭畦摘芯栽培の実証圃を設けることができました。

圃場をご提供して下さった、白根地区の中山大豆組合様、(有)根岸様大変ありがとうございました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

狭畦栽培は梅雨時期の培土作業を省くだけでなく、通常よりも条間を狭くすることで雑草を防ぐことができ、大変注目されている技術です。6月6、7日と播種作業を行いました。

7月17、18日に新発田地区・白根地区において狭畦栽培の摘芯が農業普及指導センター様主催で開催されます。開催場所については、お近くの新潟クボタの販売店・営業所までお問い合わせ下さい。



中山大豆組合様 播種



(有)根岸様



ハイクリboom  
による除草剤散布

### ●レーザーレベラーを使ってみて…

5月2日、新潟地区の大豆実証圃であります(有)真木農産様の圃場でレーザーレベラーを掛けてきました。後方を見たり、トラクタ内のコントローラーを見たりと意外と大変な作業でした。

また、いつまで作業をしたら良いかを判断するのが難しかったです。

5月18日にはスガノ農機(株)様主催のレーザー研修会を受けてきました。この研修では、レーザーの技術的なことだけでなく、メンテナンスに関することも学ぶことができました。

さあ作業をしようという時に、使用できないという事例が全国的に多いようです。使用する2~3週間前から充電・放電を繰り返し、事前準備をするよう心掛けて下さい。

私の勇姿を見て下さい!!



スガノ農機(株)様主催レーザー研修会



### ●大豆研究会「中間検討会・展示会&園芸振興研修・機械化体系展示会」開催のお知らせ

日時：平成24年8月3日(金) 午前10時~午後3時(午前9時30分受付開始)

会場：燕三条地場産業振興センター(三条市)

参加申込：7月28日(土)までに新潟クボタの販売店・営業所へお申し込み下さい。

大注目の大型コンバイン  
展示致します!!

参加費無料・昼食はこちらで準備致します。

詳しくは案内チラシをご覧ください。

新登場

検討会内容(予定)

- 各地域大豆実証圃の生育経過について
- 高品質・安定多収生産のための技術

たくさんのご来場  
お待ちしております!!

